

令和2年度 授業改善推進プラン（課題分析と授業改善策）

教科名	技術家庭科
-----	-------

学校番号 12 学校名 貫井中学校

課題分析	授業改善策	改善状況
<p style="text-align: center;">技術科</p> <p>①【道具や機器の適切な取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協力して、製作の目的に合った道具や機器を安全で適切な取り扱いができるようにする。</li> </ul> <p>②【基礎的な知識の定着を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術に対する見方・考え方を培い、作業を行うために必要な基礎的な知識の定着を図ることが課題である。</li> </ul> <p>③【環境や社会的側面についての関心をもたせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の活用における社会への影響を考えられるようにする。また、持続可能な社会の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことが課題である。</li> </ul> <p style="text-align: center;">家庭科</p> <p>①【習得した知識・技能の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活、精神的、経済の自立に必要な基礎的な知識・技能の習得を図ることが課題である。</li> </ul> <p>②【道具や器具の適切な取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協力して道具や器具を安全で適切な取り扱いができるようにすることが課題である。</li> </ul> <p>③【よりよい生活の実現に向けて生活の工夫の仕方を考え、実践する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の生活の中から課題を見付け、工夫しようとする意欲をもつことが課題である。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">技術科</p> <p>①【自主的な作業進行への声掛けを徹底】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の内容や目的を明確にして、周囲と声を掛け合い、自主的に作業時間の把握や進行を行えるように小グループでの作業を実践する。</li> </ul> <p>②【社会とのかかわりを意識した授業の実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の内容が実生活の中でどのように繋がっているのかを明確にした授業を行い、知識の定着と活用を行えるように指導する。</li> </ul> <p>③【具体的な問題への対応を考えさせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の環境問題や社会の実情についての具体的な改善策についての調べ学習を行う。</li> </ul> <p style="text-align: center;">家庭科</p> <p>①【生徒が日々の生活を体感しやすい教材づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の衣食住にかかわる発問やワークシートを工夫する。</li> </ul> <p>②【実習の際の準備・片付けの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体的に準備や片付けを行い、グループで協力して実習に取り組めるように指導する。</li> </ul> <p>③【生活の工夫の仕方を考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの生活に課題を見付け、生活をよりよくする工夫を考えて実践させる。</li> </ul>	